

災害時に町民の皆さんに実践していただきたい「命を守る行動・知識」を毎月お伝えしていきます。

防災の基本は、自分の命は自分で守ることです。しかし、自分の力だけではどうにもならない時、頼りになるのは隣近所の助け合いです。そんな地域の防災を支えているのが、防災委員です。皆さんお住まいの地区にも必ず防災委員がおり、いざという時に備え、平時から活動をしてくれています。

今回は、防災委員の主な仕事についてご紹介します。ぜひ、区で選出する委員には、男女1名ずつ選出をお願いします。



備蓄食料の管理

地区の防災倉庫等では、最低3日分の食料を備蓄しています。

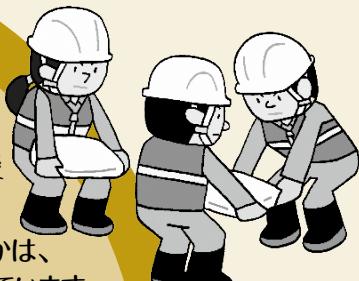
ローリングストックで、毎年入替作業を実施しています。

防災訓練

町では、年に2回防災訓練を実施しています。

どのような訓練を行うかは、各区で話し合って決めています。

5月には、水防訓練にも参加していただいている。



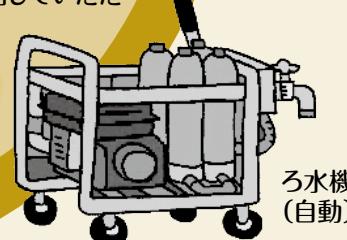
月に1回、役場と無線の定期交信を行っています。操作は難しくありません。

災害時、電話が使用できない場合に重要な通信手段の1つになります。

無線の定期交信

地区には「ろ水機」があります。「ろ水機」とは、沢や川の水をろ過して、飲料水として飲めるようにする機械です。

年に1回業者による点検が行なわれる所以、一緒に参加していただいている。



ろ水機
(自動)

ろ水機の点検



女性の防災委員も増えています!
ポイント もっと女性の意見も必要です!!

災害は、全ての人の生活に関わります。

人口の半分は女性です。

女性の防災委員も増やし、様々な意見を取り入れて、

災害に強い地域を作りましょう!



次回は「南海トラフ地震臨時情報が発表されたら」を掲載予定

【問】危機管理課 ☎0547(56)2237

内装&外装 塗装工事一式
なかむら塗装
静岡県知事許可 第25802号

川根本町徳山936
中村 剛子 (なかむら たかね)
TEL・FAX 0547-57-2840

町リフォーム補助金などのご相談、お見積りは無料です。お気軽にお問い合わせください。